

台、日文化交流

～阿波踊りナイト

主催：南部科学工業園区管理局
台南地区日本人交流會



阿波踊りの開演を待つ局長とお客様たち



住華科技株式会社社長 大迫一義から皆様への挨拶



日系企業達から感謝の気持ちを込めて戴謙局長へ琉璃を贈られた



国家科学委員会副主任委員に昇進した戴謙局長からの挨拶
～南台湾希望の星-南部科学工業園区～



今回の主役は日本から来た阿波踊り倫理連の演出



阿波踊りは四百年も前から続く徳島県の伝統的な農村踊りである



阿波踊りの鳴物は大太鼓、締め太鼓、鉦、鼓がリズム、三味線が伴奏、そして笛はメロディを受け持ち



太鼓-日本を代表する楽器の一つ、日本人の強く耐える精神を表す



三味線・太鼓・笛などの急調の囃子に乗って賑やかに歌われる阿波踊り



浴衣、はっぴ、豆しぼり、帯などが阿波踊り衣装の基本スタイルである



「手を上げて、足を運べば阿波踊り」全員が同じ振り付けで踊るのが基本



阿波踊りの踊り方はシンプルだが、リズムが早くなると初心者には難しい



女踊りは編笠をかぶり、足元は足袋と下駄をはく、高く上げた手を前後に大きくゆったりと躍動感あふれる踊りが特徴



男踊りは手持ち提灯を片手にダイナミックに踊り、まるで酔っているように見えた



参加者らは阿波踊り舞者の指導を受けて、リズムに合わせて一緒に踊っていた



皆様はカラオケで大盛り上がり、良い雰囲気ですべての宴会を終わられた